

【明治大学人文科学研究所・総合研究】

『模倣と創造——

日本とヨーロッパにおける文化継承の現象学』

【第6回定例会】

◎ 1月28日(土) 15:00～

講師：小野文生氏(京都大学助教)

演題：『Grund の翻訳と模倣——ブーバー＝ローゼンツヴァイクのドイツ語訳聖書をめぐる問題』

【講師紹介】京都大学大学院修了。専攻、ドイツ思想史・ユダヤ思想。

主要論文：「マルティン・ブーバーにおける言語・時間・カー〈隔たりと分有〉の哲学とは何か」(2011)、「マルティン・ブーバーの聖書解釈における〈声〉の形態学—「かたちなきもののかたち」への問いについて」(2011)、「言語の亀裂／亀裂の言語—ヘルダーにおける起源への問いと翻訳術」(2005)等。

\* 場所：明治大学(駿河台)リバティタワー1011教室

来聴自由・参加費無料！

◎主催者 ・井戸田総一郎(本学文学部教授・ドイツ文学専攻)  
・合田正人(本学文学部教授・フランス文学専攻)  
・大石直記(本学文学部教授・日本文学専攻)

★問い合わせ先：TEL. 090-5504-2124 / Mail: fwks5814@mb.infoweb.ne.jp(大石)